



福島の



-ふくしまはうまい酒どころ-

ワイングラスでおいしい日本酒



今年も【**ワイングラスでおいしい日本酒アワード 2022**】が発表され、福島県から奥の松酒造など**4 蔵元の 5 銘柄が最高金賞**に輝きました。アワードは酒文化研究所などで行う実行委員会が世代、業態、国の境界を超えて日本酒を広げることを目指して開催しているものです。

豊かな水資源に恵まれた福島県は、良質な米と水を使ったおいしい日本酒の名産地として知られています。酒蔵の数も全国上位にランクイン！今回はそんな福島県の日本酒について、アワードの話題を含めてご紹介してまいります。

今回、福島県で最高金賞を受賞したのは、メイン部門で榮川酒造(磐梯町)の「**榮川特別純米酒**」、末廣酒造(会津若松市)の「**遥香純米酒**」、奥の松酒造(二本松市)の「**遊佐純米吟醸**」、プレミアム大吟醸部門で人気酒造(二本松市)の「**人気一大吟醸**」、プレミアム純米部門で奥の松酒造(二本松市)の「**奥の松純米吟醸 福乃香**」でした。



【**ワイングラスでおいしい日本酒アワード 2022**】は、品質の良し悪しを競うだけでなく、ワイングラスで飲む日本酒の新たな魅力として、従来のイメージにとらわれず、若者や女性にも、そして和食以外の様々なお料理に、さらに国境を越えて日本酒を楽しむ習慣を根付かせていく試みなのだとか。確かに、**ワイングラスに入った日本酒**をステーキやカルパッチョと一緒に…と想像すると、まるでワインみたいでおしゃれですね。飲食店でのオーダーも抵抗なくできそう。その日本酒の新たな展開を意識して、日本酒のラベルやパッケージもオシャレなデザインに変わってきている傾向にあるそうです。実際に見た目で商品を選ぶことも大いにありますよね。

そしてこの春、福島県に Big ニュースが生まれました。【健康志向の県産酒】です。医学的な成分解析で裏付けられた美白成分や抗炎症成分の含有量が多いお酒。福島医大(福島市)、順天堂大(東京都)、笹の川酒造(郡山市)の共同開発です。酒どころふくしまに、健康志向の日本酒という新たな魅力が加わりました。福島のお酒、これからも注目です！



◆「**ワイングラスでおいしい日本酒アワード 2022**」受賞酒の購入はこちらから ⇒ [まるさや](#)



5月8日は母の日～Happy Mothers Day～

5月8日(日)は母の日です。お母さんに感謝の気持ちを込めて…何をプレゼントしようか？悩むこともありますよね。できれば喜んで使ってくれるようなもの。そんなときのアイデアをひとつご紹介したいと思います。それは外出が楽しみになるようなシューズ。プレゼントにいかがでしょうか。年齢を重ねるとつまづきやすくなり、また握力の低下もあって靴ひもをしめることが大変に感じるようになるそうです。介護シューズの中には、軽く、マジックテープで脱ぎ履きしやすい、そしてカラーや柄で女性らしさも楽しめるデザインもあります。お母さまのお好みの一足を探してみは？



えがおコレクション 介護シューズ 🔍

*イラストはイメージです

FROM-ZERO 通信は弊社のお取引先の皆様に毎月配布させていただいている情報誌です。



株式会社 オフィスゼロ

〒963-0201 福島県郡山市大槻町字下町 128

<http://www.office-0.co.jp/>

TEL 024-962-4709 FAX 024-962-4710



Web サイト ブログ